



# 春日部東中学校だよい

学校教育目標「夢と生きる力を育む」

夢をもつ生徒・感謝できる生徒・意欲のある生徒・協力し合う生徒・責任を果たす生徒



## 『決めつけ』無意識の行為を考える

校長 三浦 力

関東の周りでは記録的豪雪によって、交通機関や日常生活に支障をきたしています。私たちが当たり前にいつもと同じように生活出来ていることに感謝しかありません。3日は立春、暦の上では間もなく春がやって来ます。校庭の草木は芽吹く準備をしています。

最近、右記のようなCMを目にします。そして次のようにナレーションが続けます。「誰のどんな投稿も、すべてを鵜呑みにして追い込んでいく。その名も、決めつけ刑事！」

結末まで見た方はいますか？

### 若手刑事

「真犯人が自首してきました」

ベテラン刑事「えっ？」となっていました。皆さんはどうな感想を持ちましたか？

私たちが「決めつける」という行為には、無意識のうちに行われることが多いという特徴があります。例えば、外見や第一印象で相手を評価してしまうことです。ある人の服装や言動から社会的な立場を予測し、その人がどういう人物かを短絡的に決めつけてしまうことがあります。しかし、このような判断が必ずしも正しいとは限りません。偏見や差別が生まれる原因の一つとして、過度な判断や決めつけが挙げられます。人種や性別、年齢、職業などによってその人の価値や能力を測ってしまうことです。こうした判断は、その人の持つ真の価値を理解することなく、固定観念に基づいた誤った評価をくだすことになります。作家の芥川龍之介氏は「人は、他人の不幸を楽しむことほど愚かなことはない」と言いました。この言葉には、他人を一方的に評価することの愚かさを示しています。他人の境遇や背景を知らずに、見た目や表面的な情報だけで判断することがいかに危険であるかを教えてくれます。他者を理解するためには深い洞察力と共感が必要だと示唆されているのです。

近年のSNSによるトラブルでは、文字のやり取りだけで“相手のことを決め付け”仲間外れにしたり、いじめに発展したりすることが増えています。物事を一面的に見て判断してしまうことで、その人の多面性や可能性を見逃してしまうのです。その世界ではより閉鎖的になり、他者を理解しようとする姿勢が欠如していきます。

学校では、協働的な学習を進めながら、相手は何故そう考えたのかをまず聴き、自分の意見との同意を考え、何が最善解なのか深く考えることができるよう支援しています。決して否定していません。互いの成長を願って話し合いを進めています。他人の意見や考え方に対して柔軟な姿勢を持ち、異なる視点を受け入れることで成長していくと考え教育活動に取り組んでいます。思いやりの心を持ち、他人を受け入れる社会を共に築いていきましょう。

ところで、ベテラン刑事さんの「えっ？」の続きを考えてみませんか。



容疑者	刑事さん、本当です。僕はやってません。
女性刑事	どうします？
男性刑事	証拠がない以上、一旦釈放ですかね。
ベテラン刑事	いや…、お前がやったんだろ。
容疑者	はあ？ 証拠は？
ベテラン刑事	知らない人がつぶやいてんだよ！

ACジャパン 一部引用

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4 市内特別支援学級 ふれあいアート展 (Web開催~28日)	5 学校保健委員会	6	7 3年生⑥カット	1
9	10 期末テスト①(3年) 学力テスト(1・2年)	11 建国記念の日	12 期末テスト②(3年)	13	14	15
16	17	18 学校運営協議会 県公立高校志願先変更	19 専門委員会 県公立高校志願先変更	20	21 ふれあいデー ⑥表彰集会 完全下校 15:45	22
23	24 天皇 誕生日 諸活動停止 28日朝まで	25 5時間授業	26 県公立高校学力検査 (3年給食なし)	27 期末テスト① (1・2年) 県公立高校実技・面接	28 期末テスト② (1・2年)	



日	月	火	水	木	金	土
2	3 県公立高校入試追検	4 球技大会(3年) 幸松地区少年を守る会	5 専門委員会	6 県公立高校 入学許可候補者発表	7 命の授業(3年)	1
9	10	11 卒業式予行	12 3年給食終了	13 卒業式準備(午後) ※部活動なし	14 第63回 卒業証書授与式	15
16	17	18 表彰朝会	19 1・2年給食終了 1・2年保護者会	20 春分の日	21 球技大会(2年) ふれあいデー 完全下校 12:35	22
23	24 球技大会(1年)	25 大掃除 完全下校 16:30	26 修了式 完全下校 16:30	27 学年末休業日	28	29
30	31 離任式 11:00					



◎1年生のスキー教室、2年生の東京校外学習に際して、様々なご協力をありがとうございました。  
◎3年生はいよいよ、県公立入試、そして卒業を迎えます。体調を整えて、万全の状態で臨みましょう。